

どんな難題にも挑み続ける
確かな品質管理と
高精度の技術と

株式会社エステック
鈴木誠一 代表取締役

はじまりは親子3人の 小さな工場から

弊社は航空宇宙機器部品、油圧ジョイント、医療機器部品を製造し、現在では航空業界を支える日本有数のメーカーとなりましたが、そのはじめは父が創業した部品工場でした。自動車部品のナットを、両親で作っていました。私は大学院に進み、卒業する頃には大手自動車メーカーより内定をもらっていました。しかし、私は家業を継ぐことを選びました。大企業で一般的な皆と同じ仕事をするより、小さな工場でも人とは違うことがしたかったのです。恩師にはずいぶん叱られましたよ。



しばらくはナットの製造をしていましたが、やがて建設機械に使用される、油圧ジョイントの設計・製造を始めました。現在の主力商品となるスイベルジョイント(回転式継手)です。

自動車から航空機へ 困難への挑戦

弊社のスイベルジョイントはさまざまなメーカーに採用され、実績を得ました。やがてそこで培った技を応用し、航空機用のスイベルジョイントの製作へと乗り出しました。

これまでの技術やノウハウがあれば、航空機の部品も問題なく作れると思っていました。しかし実際に始めてみると、その考えは甘かったのだと痛感しました。航空機の部品に求められる品質基準は、今までの弊社の保有している技術と比にならないほど厳しかったのです。

航空機は燃費を良くするため、機体を極限まで軽くします。その一方で高い安全性が要求されるため、チタン合金のような軽くて強く鋳びにくい金属を使い、一切の無駄をなくすべく1000分の1ミリの単位で削っていきます。部品の角を落とす面取りでさえ、全てどの程度削るか決まっており、その基準は絶対に守らなければなりません。とても厳格なのです。



航空機エンジンを支える 高度な難削材の加工技術

ところが航空機に用いるチタン合金やインコネル[®]は、難削材と呼ばれる非常に加工しづらい金属です。硬くて粘りがあるため、削りカスが工具の刃につきやすく、すぐに劣化してしまいます。そこで、刃物の形状に工夫を加えた独自の工具を自社で開発し、使用期限を設け、刃が傷む前に交換しています。

数え切れないほど試作と改善を繰り返し、満足のいく製品ができるまで多くの年月を費やしました。結果、弊社のスイベルジョイントは日本で初めて、軍用飛行機に採用されたのです。

世界の信頼を得る 徹底した管理と絶対の品質

以後実績を重ね、ボーイング787などの部品や、H-II A/Bロケットなどの宇宙機器部品も手掛けるまでになりました。航空宇宙産業では、同じ製品を何年も変わらず作り続けなければならず、精密な切削技術と徹底した生産管理・品質管理が厳しく求められます。これに対応すべくJISQ9100^{※1}、Nadcap認証^{※2}を取得しました。社員全員が意識を高く持ち、加工の履歴、責任の所在も明確に記録します。設備や測定機器の検査、特殊工程による非破壊検査など、複数の検査を実施しています。



ものづくりの「匠」を育て さらなる高みを目指す

顧客の信頼を守り、さらなる成長を目指すには、技術のある「匠」を育てなければなりません。弊社では社員教育カリキュラムを作成し、それに正確に沿って、丁寧に指導しています。ここできっちり仕事を覚えたなら、どこに行ってもトップに立てるだけの技術が身につく。そう自信しています。

社員はここ2~3年、女性を積極的に採用しています。

女性は妥協を許さず、確實に仕事をこなし、会議でも積極的に発言しています。案外この仕事は、女性に向いているのかもしれません。あとは出身学部より、ものづくりが好きかどうかを重視しています。やはり好きでないとできない仕事ですから。

静岡県を東部地域から 盛り上げていきたい

これまでに培った技術やノウハウを活かし、医療機器の製造や、海外へ自社製品を直接販売するなど、新たな取り組みも始めています。ものづくりの分野は、大変厳しい状況にあります。だからこそ、この東部地域から静岡県を盛り上げたいのです。そこで、清水町が「アジアNo.1 航空宇宙産業クラスター形成特区^{※3}」に指定を受けられるよう、取りまとめを行いました。地域が一丸となり、産業を進めていくべきなのです。

現在、大きなプロジェクトも計画中です。難しいこと、人がやらないことをやる。そこにものづくりの意義があります。これからも成長を目指して、挑戦を続けていきます。

^{※1}: JISQ9100 / ISO9000をベースとした、航空宇宙・防衛分野における品質マネジメントのJIS規格。国際的な認証として取り扱われる。

^{※2}: Nadcap (National Aerospace and Defense Contractors Accreditation Program) 認証／航空宇宙産業における特殊工程管理や製品に関する、国際的な認証制度。航空機関連部品メーカーの品質維持を目的とする。

^{※3}: アジアNo.1 航空宇宙産業クラスター形成特区／航空宇宙産業集積地である中部地域(愛知・岐阜・三重・長野・静岡)を対象に、国が指定した国際戦略総合特区の一つ。



企業データ

S-TEC
The Technology of Future

- 会社名／株式会社エステック
- 代表取締役／鈴木誠一
- 所在地／静岡県駿東郡清水町久米田181-1
- TEL／055-972-7003 (代) FAX／055-972-7320
- 設立／1971年4月
- 事業内容／航空宇宙機器部品の製造・スイベルジョイントの製造・医療機器部品の製造

〈取得認証〉

- JISQ9100 ● Nadcap認証

〈事業者指定〉

- 内閣府より「国際戦略総合特区」である「アジア NO.1 航空宇宙産業クラスター形成区」の事業者に指定
- 経済産業省より「地域未来牽引企業」の事業者に選定

<http://www.s-technology.co.jp/index.html>

